

# 学校関係者評価報告書

(令和元年度)

実施日 令和2年9月30日

(※令和元年度学校自己評価をもとにアンケートにて評価実施)

学校法人 伊藤学園

明美文化服装専門学校

## 令和元年度 学校関係者評価報告書について

明美文化服装専門学校は、全ての教育活動・学校運営業務において、現状を客観的に確認しながら評価し、より良い学校環境・教育の向上等を目指して学校自己評価を実施しております。そして、平成30年度より、本校に関係の深い方々のご意見を頂戴し、今後の教育・学校運営等に反映すべく学校関係者評価を実施しました。今年度は服装関係業界団体・企業、在校生保護者、卒業生、在校生の皆様も2回目となり実際にすぐ役立つような実現的な意見も多く見られ、すぐに取り入れて行えるような問題も有り、学校側も心のこもったご意見に深く感謝を致しております。

今後も学校・教職員一同、一層心をこめ努力して参りたいと思っております。ご意見頂く方々は2年間交代とさせて頂いております。それは広く意見を頂く為の方法だをご承知下さい。

第1期の評価委員の皆様本当にありがとうございました。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

令和2年10月30日

学校法人 伊藤学園  
明美文化服装専門学校  
学校長・学校評価委員会委員長  
伊藤 美代子

# 目次

学校関係者評価の実施方法と今後の取り組み・・・・・・・・・・	1
学校関係者評価委員会のご紹介・・・・・・・・・・	2
学校関係者評価委員の皆様からのご意見・・・・・・・・・・	3-12

## 学校関係者評価の実施方法と今後の取り組み

### ◇評価委員◇

学校教育法施行規則の規定、文部科学省、愛知県のご指導をふまえ、服飾関連業界団体・企業、在校生保護者、卒業生、在校生の皆様の中で、10名の方々に評価委員をお願いいたしました。（詳細は次項）

### ◇評価方法◇

評価委員の方々に、学校関係者評価の概要や文部科学省生涯学習政策局による専門学校における学校評価ガイドラインの評価項目、及び学校自己評価報告書を事前にお示しし、アンケートによりご質問・ご意見をいただきました。今年度の施設・設備見学、委員会は、コロナウィルス感染症の影響により、開催を中止いたしました。

### ◇報告書◇

いただいたご意見等を学校長以下教職員で組織する学校評価委員会で承り、要旨を本報告書に取りまとめました。令和元年度学校自己評価と併せてお読みください。

### ◇報告書の構成◇

本報告書は以下のとおり記述しています。

- ・学校自己評価報告書の評価基準・点検項目
- ・評価委員の意見、質問等

※質問やご意見については、出来る限り回答をさせていただきました。

### ◇今後の取り組み◇

ご意見は、次年度以降の教育計画、教育課程編成、業務計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し、可能な項目より実現に向けて取り組んで参ります。

明美文化服装専門学校  
学校評価委員会

## 学校関係者評価委員のご紹介

### 【関連業界団体・企業】

瀧定名古屋株式会社 人事課 課長

萩 力

株式会社ヤマダヤ 人事部採用担当 部長

八木 邦彦

### 【在校生保護者】

服飾・家政専門課程 プロフェッショナルコース令和元年度卒業生 保護者

尾関 実芳

服飾・家政専門課程 プロフェッショナルコース3年生 保護者

坂田 亜弓

### 【卒業生】

服飾・家政専門課程 教職コース 平成16年度卒業

佐伯 純子

服飾・家政専門課程 コーディネーターコース 平成29年度卒業

前川 塔哉

### 【在校生】

服飾・家政専門課程 プロフェッショナルコース 4年

各務 葵

服飾・家政専門課程 プロフェッショナルコース 4年

倉田 舞奈

服飾・家政専門課程 プロフェッショナルコース 4年

酒向 梨奈

服飾・家政専門課程 プロフェッショナルコース 3年

伊藤 静香

## 学校関係者評価委員の皆様からのご意見

### (1) 教育理念・目的・育成人材像等

項目4『学校の理念・目的・育成人材・特色・将来構想などが、学生・保護者に周知されているか』

#### ご意見

- 学生は将来の構想を持って入学していると思うが、学んでいく中で、新しい目的・目標を見つけられるように、学校が理念について、話し合う機会を多く作れるといいと思う。
- 学校自己評価報告書に記載のとおり、生徒と先生が話し合えるといいと思う。機会を作るのもいいが“日頃”と書いてあるので、先生から生徒へ日頃から話すといいと思う。常に気にする必要があるのかもしれない。

#### 学校の意見・回答・対応等

昨年と同様「学校の理念・目的・特色など」について、もっと先生と学生の話合いや、先生の説明等しっかりと時間を取っていく予定である。

ファッションショーはイベントとしてギリギリ出来た最後だったと思う。その後はコロナ対応に追われ、初めての事ではあるし、人命に関する事なので、色々な意見を聞き判断し、国の方針に従い、又学校としての考え方をプラスして現在に至っている。唯、2月後半より、3月4月5月と休み、6月の前半はオンライン教育、プリントによる家庭教育。後半はコロナ対策をしっかりとて昼までの対面授業を行った。「マスク」以外にフェイスシールドを各1枚生徒に配布した。

### (2) 学校運営

この評価項目については、ご意見はありませんでした。

## 学校の意見・回答・対応等

項目7の教育活動等に関する情報公開が適切になされているかと問われたらまだまだ不備がある。もっともっと父兄の皆様を知って頂くことが大切である。今回は10月のご都合の良い日にご父兄の方に来て頂いて、色々と生活についての話を聞いたり又こちらから話したりし、1時間程の懇談会をした。

### (3) 教育活動

項目2『教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか』

#### ご意見

○授業内容として全体的に不安を感じている。他校に比べ、素材や服飾の知識等を学習・修得する機会が少なく、制作面での技術は身につくが、知識という面ではもっと授業に取り入れてもらいたいと思う。

項目4『キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか』

#### ご意見

○コロナウイルス感染症により休校となった際、オンライン授業の体制が不十分だったように感じる。また、市場調査や研修等、今の時期は難しい点もあるが、もっと取り入れて欲しい。

項目9『成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか』

#### ご意見

○それぞれの評価基準が明確になっておらず、実際の就職活動の際に不安を感じる。前期・後期、又は年に一度成績等の評価が分かる機会があればいいと思う。

○時と場合による事が多々あるように感じる。基準を統一して公開すべき。

項目 11『人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか』

### ご意見

- 専門課は新入生と在校生とでは、それぞれ問題や対応が違う為、担任教員が新入生に関りきりで在校生が声を掛けにくく、対応しきれてない現状。  
専門課の担任は新入生と在校生で分けたほうが生徒それぞれに合った対応ができると思う。人員的に難しいのであれば、補助教員を付けたり個々に担任とは別の担当教員がいれば、様々な面で対応していけるのでは。

項目 13『関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか』

### ご意見

- 教員が教員に遠慮があり、生徒に相談を持ちかける事が多々ある様なので、教員同士が同じ立場でしっかりと意見を出し合い、話し合いの上、生徒に向き合うようにすべき。でなければ、生徒が先生に対し不信感を抱く様になるので、先生はあくまで先生であって欲しい。

学校の意見・回答・対応等

一度も経験した事ないコロナ時代を迎え対応に苦慮した。

今、専門課程の一週間の教師配分は担任が18時間、講師稲守6時間、北野4時間、澤田7時間、間瀬9時間(合計44時間)に配分されて1人の一週間が25時間なので時間割の取り方により差が出てくる。よって4・5・6月の3ヶ月も授業が出来なかったので1年生に対する焦りが在校生に迷惑をかけたのだろう。実習担当の先生はこの意見を見て充分反省している。授業内容も3ヶ月間のブランクは大変時間損失が大きいので、早く教えたいものからと考えたのでしよう。その点、今迄にはない世の中なので現在と比べてどうかと思う。(3年と4年との差)これは真をついているので、その意見を取り上げ0時間又は6時間に毎日少しずつ頭に入れて4年の差異を作りたいと思う。

自分で調べる事もやはり大切なので、学校作成の教材には調べやすい事は敢えて詳しく記載することはやめた。しっかり頭に入れなければならないもの、調

べられないものはキッチリと教材に記載する事にした。

#### (4) 学習成果

##### 項目1『就職率の向上が図られているか』

###### ご意見

- 新型コロナウイルスで就職活動がやりにくい現状だがそれをこれからどうやって乗り越えていくか。
- 就職率の向上とともに希望の職種・企業に就職できたかどうか重要である。自己分析・企業研究を行う機会を増やし、その必要性を伝え適格なアドバイスをする。

##### 項目4『卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか』

###### ご意見

- 卒業生の動向を把握する必要がある。
- 今まで以上に企業との連携を図り、OB・OGの動向に関する情報収集を行い、名簿作成などで卒業生の現状を把握する。

##### 学校の意見・回答・対応等

今まで就職については、学生の希望を考慮し、希望の職種・企業に入る事が、80%程は出来ていたので余り苦労はしなかった。それはナゴヤファッション協会によりインターンシップが充分に回転し効果が出ていたからだろう。官・会・学がこれからも協力し、アパレル業界を発展させる事で就職が良くなれば、希望者も多くなり人材も優秀な人が集まる、もう一度良き時代に戻りたい。

今年度は大手が門を閉ざしている所が多く、コロナがそれを加速させたので、今年度の学生が大変運が悪い。だが、考えようによっては将来良い仕事が出来たり新しい事が出来る場合もあるので、この時代に伸びそうな会社を見つけてアタックするようにしている。例えば、採用試験を受けた15名前後の中から1名本校の学生が内定をもらった。大手のデザイナーに向く学生である。コロナ禍ではなく、普通の時なら全国に約100の店舗がある所なので、本人は希望を持っ

ている。

今後、企業の方、又卒業生の方に学校へ来ていただき、下級生の為に講演をお願いしようと思っている。学生には自信を持って積極的に動いて欲しいと思う。

## (5) 学生支援

### 項目1『進路・就職に関する支援体制は整備されているか』

#### ご意見

- 就職し社会に出て行く前に、ビジネスマナーや、社会の一般常識などを身に付ける授業があると、より評価の高い人材になると思う。
- 就職活動のオンライン化への対策・支援が必要である。オンラインセミナー・オンライン面接等への対策講座を行い、就職支援を行う。

### 項目5『課外活動に対する支援体制は整備されているか』

#### ご意見

- 企業説明を実施し(卒業生・派遣など)学生には企業の周知や企業の戦略等を知って頂きより深く就職支援をして頂きたい。
- 課外活動は今よりもっと大幅に増やした方が、生徒にとってよい刺激になると思う。見学や市場に出るだけでも、全然違うと思う。
- 課外活動を増やし、学校以外で学べる事を積極的に実施すべきだと思う。

### 項目9『社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか』

#### ご意見

- 今後オンラインでの仕事のニーズが増えると思います。設備は大変だと思いますが、頑張ってください。

#### 学校の意見・回答・対応等

コロナの影響で、6月に専門課程はオンラインによる授業を行ったが、まだ設備が充分とは言えないので、出来るだけ早く整えていきたい。

課外授業・就職等は、今後のコロナ次第であるが、今の状況なら3か月分取り戻さなければならない為、0時間・6時間を各自多くして知識を増やすようにする。10月から、4年間勉強しただけの事があると思われる高度な基本の講義材料を教室に貼り、学生が好きな時にノートをとることを実施。(材料は校長が制作している)

## (6) 教育環境

項目1 『施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか』

### ご意見

○今の時代、ECサイトの時代に移り変わっているので、ECサイトやオンラインショップ等の授業を取り入れて欲しい。

項目2 『学内外の実習施設、インターシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか』

### ご意見

○1年次からインターシップを強化していただきたい。

○インターシップは充実していたが、販売の分野は少なかったなので、そちらも充実させて欲しい。また、海外研修の周知が行き届いていないので、もっと積極的に実施して欲しい。(今の時期は無理だが、落ち着いたたら)

項目3 『防災に対する体制は整備されているか』

### ご意見

○建物の劣化が気になる。強風などにも耐えられるように、補強などすると思う。

○実際の災害に備え、どう避難するか考え、実践した方が良い。

○消防署のはっきりとした返答が無いのであれば、自治体に質問したり、学校独自で対応を早急に考える必要があると思う。

○新型コロナウイルス、ゲリラ豪雨、南海トラフ地震と不測の事態の際に、速やかに対応できる様に、学校独自で対応の仕方・連絡方法を明確にする必要があると思う。

学校の意見・回答・対応

1 1月5日【防災の日】に訓練を実施予定。事前に、地震時の対処方法等を、プリント等で学生達に周知。

コロナに対しては、マスク着用の徹底・毎朝の検温・フェイスシールドは1人1つずつ配布した。

今の学校の経済が許す限りの事は、学生に還元出来るが、それ以上は難しい。教育に関しては、CADの3Dソフトを取り入れた。これは、まだ学校で取り入れている所は少ないが、本校は少人数制の強みで取引会社と相談し、4年生は卒業までに出来るよう特に力を入れる。就職してから、他と差異ができることは大変重要な事である。

(7) 学生の募集と受入れ

項目1『学生募集活動は、適切に行われているか』

### ご意見

○HPを見て、以前よりとても見やすくなっていた。特に「在校生の声」が良かった。コロナ禍で学校に行けない学生が多くいる。少人数の利点を多くアピールして欲しい。

学校の意見・回答・対応等

どこの学校でも「学生募集」については昔と違い、何が適切なのか広告会社自体も自覚がないのではないかと、ここ2、3年は感じている。広告費も高額で、何の効果も無いのでは、私共のような小さな学校が行う事ではないと思い、昨年より大手の有名な広告会社に出す事をやめた。その代わりに、大手の会社に対抗している新しい会社に広告をお願いしたが、やはり効果に差は無かった。

我が校の特徴、個人の欠点を補強し底上げする事が、本校の一番の特徴であることを知らしめるには、どんな方法があるか意見を聞きたい。

## (8) 財務

この評価項目については、ご意見はありませんでした。

## (9) 法令等の遵守

この評価項目については、ご意見はありませんでした。

### 学校の意見・回答・対応等

職員が自己評価することにより、より良い学生指導が出来る。又、自己評価の結果を職員会で発表及び相談する機会を設けたいが、どうしても1日がかかりでないと時間が足りない。今後、2か月に1日程そのような日を作りたいと考えている。

## (10) 社会貢献

### 項目2『学生のボランティア活動を奨励、支援しているか』

#### ご意見

○服装の仕事だけではなく、社会の中でもまわりの人の役に立つことを考えて行動していくことが、日々のボランティアである。したがって、このように意識的になれるといいと思う。

## (11) 国際交流

### 項目2『留学生の受入れ、派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか』

#### ご意見

○手続きとは違うかもしれないが、留学生の人数に対して、対応できる教員が少ないように感じる。増員した方が良く思う。

## 学校の意見・回答・対応等

毎年のことながら、留学生に対しての入学の宣伝は一切行っていないが、令和2年度入学希望者は41名、試験の結果19名が入学した。

◆留学生（4年1名・3年4名・2年10名＝計15名）

◆専門課程（4年6名・3年3名・2年2名・1年8名＝計19名）

◆高等課程（3年5名・2年6名・1年5名＝計16名）…

今年度の留学生向け学校説明会参加者が50名程いたが、そのうち実際に入試を受ける人が何名かは未定。出来るだけ良い生徒を受け入れたいので、3年次（教職コース）は進学したい学生のみ進学試験を行い、進学を決定する。それにより、日本人より留学生の人数が多くならないようにする。入試日は、不合格者が他校に入学できる様に、早めの12月4日に決定した。

## (12)その他（全体を通して）

### ご意見

- マンモス校の専門学校との差別化を明確にし、明美文化ならではの、明美文化でしか出来ない事にもっと力を入れていくと、今後の明美文化の強みとなり、より一層の魅力になるのでは。
- 現段階での授業方針としては自主性が求められ、制作の時間が確保されているため、技術面の向上という点においては4年通っている中で実感できているが、知識の面ではとても不安。4年間通っている以上、社会へ出た際に求められる物も大きく変わってくると思う。他校の生徒と比べた際に大きな差があると感じている。自主的にと言われてしまうとそれも一理あるが、もっと知識の面でも授業に取り入れてもらいたい。
- 昨今のコロナウイルス感染症拡大に伴う人の動きと経済の停滞により、洋服の需要が減少し、アパレル業界は不況に陥っていますが、洋服は誰しも必ず生活に必要なものですので、身につけた知識・技術は活かすことができる機会はあります。時代が変わっていく中で、何か新しく出来ることを見つけて、前に進んでいく時期であると思います。
- これからも企業として学校に対して色々（インターシップ・学内セミナー・オンライン等）提案していきたいと思いますので、今後もしよろしくお願ひし

ます。

- 今の時代に合ったスタンダードな SNS があるので、学校側で、もっと SNS に力を入れると色々変化があるかも知れない。保護者の方々にも学校の様子が伝わりやすいので、インスタグラムやツイッター等に力を入れてみたら面白いと思う。

#### 学校の意見・回答・対応等

様々なお意見ありがとうございました。皆様のご意見等を真摯に受け止め、今後の学校教育の向上を目指していく所存です。今後とも何卒、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

#### 【すぐに実行した教育について】

- ①0 時間に校長が専門的な知識、それも 4 年生として知っておくと良いと思う事を、10 月より教室に展示して、各自がノートをとる。分からないことに関しては質問を受け付ける。
- ②現在の CAD システム「アルファミュー」に加えて、3D ソフト「CLO Enterprise (3D シミュレーションシステム)」を導入する運びとなった。これは、アパレル企業で導入が進んでいるソフトで、業務での活用も一般的になりつつあり、教育機関での「3D」習得が強く望まれるようになってきている。学校関係者も注目している分野であり、本校は他校がまだ導入していない「3D」を11月27日～先生始め4年生を中心に、CAD インストラクターに出張していただき、講義を実施し、他校と差別化をはかる。何事も自分ありきから始まる。

#### ※補足：CLO Enterprise (3D シミュレーションシステム) について

韓国の CLO VIRTUAL FASHION 社の 3D シミュレーションシステムです。

- ・導入実績 約 200 社
- ・導入業種 アパレル・テキスタイルメーカー、商社、衣装制作会社など

以上